

広報 第90号



のむら

2017年12月

平成29年

発行人 区長 萬浪三郎
 編集 広報委員会
 事務局 TEL.0795-23-4639
 世帯数 2,742世帯
 人口 7,158人
 (12月1日現在)



秋祭りについて

野村町公民館体育部長



天候が怪しまれる中、平成二十九年度野村町秋祭りも無事終了いたしました。たくさんの方々の参加により、盛大に開催されましたこと、大変うれしく思います。

昨年度より、野村町公民館役員の任命を受け、その中でも体育部長という大役を仰せつかり、年間行事に取り組んで参りました。

昨年からも、公民館主催の行事の度に、天候が心配され、前日まで雨天で開催も危ぶまれることもありました。昨年の秋祭りも、途中一時的に雨に見舞われる場面もあり、今年の秋祭りについても心配しておりました。

そのような中で、今年は前日の準備が雨で、初日も雨のために開催時間を一時間遅らせるという事態になりました。最終日には天気も回復し、見事な秋祭りとなりました。

私は当地域では生まれ育ってはおらず、小さな頃からこの秋祭りを見守ってきたという訳ではありません。

こちらに移り住んで十六年、町内会の役員として秋祭りに参加させていただいたこともありました。公民館役員の立場としては初めてであり、昨年と今年の二回、大切な時間を過ごさせていただいたと思います。

地域住民の皆様の伝統を守るという熱意、また、地域を守るという意識のもとに、盛大に執り行われ、公民館役員としても誇りに思います。秋祭りに参加された皆様方には、深く感謝いたしますとともに、厚くお礼申し上げたいと思います。

公民館行事も残りわずかとなりました。この公民館役員の任命を受け、自分なりに色々と取り組んで参りました。自分自身、大変良い経験になつたと思つております。

太鼓に乗つて



村上 愛翔

僕は、八月頃に親から、太鼓といひすへと聞かれて、初めは乗るつもりはない、断つて「ました。だけども一度聞いてくれて、僕は『乗る』と返事して良かったと思いました。」の先、太鼓に乗ることもなく、いつのことを懸命やつてみたかったからです。

みんなと顔合わせの時、緊張して時間より早くに行ってしましました。太鼓の歌とたたき方の練習があつて、耳口の所なんか何を言っているのかわからせんでした。

十月まで「ヶ月しかなかつたけど、寝る前に歌を覚えて、たたき方もがんばつて練習をしました。練習に行くたびにみんなと太鼓を合わしていくとだんだんと楽しくなり、祭りの日がとても楽しみでした。

祭りの日は風くら、まで雨が降つていて、心配だつたけど、母から村まわりに出でよかつたです。一日目は和布と板波どぶつかつてあいさつする所を近くで見ました。

宮入りの時に妹と弟と近所の友達もたくさん見に来てくれて緊張したけど、楽しめました。太鼓からおりてお父さんに肩車してもう時に、太鼓に乗るよりも怖かったです。でも、お父さんありがとう。僕は太鼓に乗ると決めて良かった。

太鼓のメンバー、消防団のみなさん、ありがとうございました。



桑室 光

祭りの日は曇くらじまで雨が降っていて心配だったけど、毎から村まわりに田れてよかつたです。一口田は和布と板波といふつかつてあります。さつする所を近くで見ました。

板波の石上神社に行つた時には、お父さんには、に肩車をしてもうつて、神社内に足をつけて御費錢を入れてまわりました。はちまきを着け忘れていたので、少し恥ずかしかったです。その後、みんなでアイスを食べました。十四歳だと暑かつたので、特別おいしかったです。本物の馬もいたので、すごいなーと思いまして。板波と野村と和布の太鼓が並んだ時はガクガクつこよかうたし、当てあいをした時はガクガクして、少し怖かったです。色々あつたけど、めうたにならない貴重な体験をして良かったです。

す。部活の後で、少し疲れたりする時もあったけど、練習でうまくなねうか」と面白くなつていきました。

本番は、緊張したけど、練習でやつた通りできて良かつたです。太鼓の上から見た景色は、いつもより高くて、宮入りの時はすぐ揺れて楽しくて、気持ち良かつたです。できればまた太鼓に乗りたいなと思つてゐります。

渋谷団の増わん「トコロもよし、うれしく」
抱導トウガ、おつかない、ゆうこあつた。
本番もみりしを思ひドトウガ、おつかない
りぬらおつた。



笠倉 佑介

くただけなかつたのですが、肩の力をぬいてリラックスしてたたじたひここと謂われて、たたけのよつになつた。

そして本番になるととてもみんな緊張していたが、たたじてくじられて緊張がほぐれていき、上手にたたけるやうになつた。本番を成功させないとがやめたのは、みんなのおかげだと思ふ。

毎回の経験を生かして、このひとを長くすれば毎回を生かして、こぎたひと思いまし



古家 拓步

僕が太鼓に乗りたと思ったのは、小学生の時に子どもみこしに参加していた時。先生の姿を見て、「来年絶対に乗る」と決めたからです。今年になり、太鼓に乗りたことを光栄に思いました。

し、指導であるようになりたいです。
僕にとって今回の乗り子は、これ以上にな
くらいい楽しく良い経験になりました。最初
緊張したり不安を感じたりしないことま
で、運転の仕方を教わるところまで、運転の
技術を身につけるところまで、運転の仕方を
教わるところまで、運転の仕方を身につける
ところまで、運転の仕方を身につけるところまで、
徳岡 玄



德岡 玄

にがんばってできたと思う。たたくのが難しかったり、リズムがあわなかつた時もあつたけ

ていきました。「田中は宮入りなどをして、最後だから皆ではりきつてやりました。

後だから皆ではりきってやりました。
僕は、この秋祭りという大きな行事に参加をして太鼓をたたき、本当に幸せものです。そして、貴重な思い出になりました。熱心な指導をしていただいた皆さん、ありがとうございました。僕も、二十歳になつたら消防団に入団し、指導できるようになりたいです。

秋まつり太鼓隨行記

●十月七日（土）、太鼓巡行初日

あいにくの雨の中、十時前より神事が行われます。祝詞奏上、太鼓・乗り子・神輿の淨祓（きよはら）い、玉串奉奠、そして区長あいさつと乾杯。約三十分で終了しました。

十三時、ようやく雨があがり出発。十三時五十五分、八坂神社。十四時四十五分、萬浪区長宅。十五時十五分、奥野公民館。十五時四十五分、緑風台公民館。十六時十五分、西が丘集会所。途中何ヶ所かで差し上げ。すっかり日の落ちた十七時五十五分、公民館に帰着しました。

●十月八日（日）、太鼓巡行二日目

八時、公民館を出発。一区・二区をまわります。夏を思わせるような強い日差しです。

西脇市駅前など数カ所で差し上げ。十一時、公民館に帰着しました。細い道の一部が深い溝に接してて、路肩の一角が切れ込んでいる個所がありました。そこでの差し上げの際、担ぎ手のかかとが着地できず、宙に浮いた瞬間があり、肝を冷やしました。

十二時、子ども神輿も勢揃いし、公民館前は大盛況です。

恒例の鏡割りが行われ、御神酒がふるまわれました。十二時半出発。野村橋で和布の太鼓を迎えます。この時、太鼓の先端・棒鼻（ぼうのはな）をぶつけ合います。そのまま二台そろって石上（いそがみ）神社に向かいます。岩井橋で、今度は板波の太鼓の出迎えを受けます。ここでも棒鼻が突き合わされました。

十三時四〇分、石上神社着。神社前の道路を通行止めにして、まず馬馳け神事。続いて宮入りが行われます。今年は野村・和布・高松・板波の順です。他の三町の差し上げが三回だったのに對し、野村だけは五回ーーの後、神社裏で行われた差し上げでは、野村は何と九回！昨年の七回を上回りました。十五時四十五分出発。和布を野村橋まで見送り、十六時五十分、公民館に帰着しました。

●太鼓には前と後ろがある！？

太鼓について歩いていると、「ここは後ろ向きて出て、そこを空き地で方向転換し、前から出よう」という指示があります。乗り子の靴が下がっているから後ろと

わかりますが、それがなければ全く同じ構造で、見分けがつきません。そこで消防団に聞いてみました。

「太鼓の棒は天然の木を切り出したものです。天然ですから、先の方は細く、根元の方は太くなっています。細い方が前で棒鼻と呼ばれ、太い方が後ろで棒尻（ぼうじり）と呼ばれます。」



●鳥帽子とはちまき

よくよく見ると、たしかに、棒の太さが前後で違っています。また、宇仁音農会長によれば、今の棒は年号の変わり目に新調されたもので、当初は水分を多く含み、今の何倍もの重さがあったそうです。

●鳥帽子とはちまき

宮入りを終えて公民館へ帰る時、ふと見ると、乗り子が全員、鳥帽子を脱いでいます。太鼓指導の村岡義正さんに聞きました。

「宮入りがすむと鳥帽子を取り、はちまきを縮めます。歌も帰りの歌に変わります。」

いわれてみれば太鼓歌のテンポが速くなり、明るい調子のものに変わっていました。

●鏡割りの升（マス）について

鏡割りには、その酒を飲むための升が付き物です。では野村町の秋まつりの場合、升はどうしているのでしょうか。樽酒を注文したら、酒屋がレンタルしてくれる？違います。

あれはすべて公民館備え付けのものです。その数約九十個。使う前には一度きれいに洗います。使い終わったら後は、必ず手洗い。続いて熱湯消毒して乾かします。きれいに乾くまで早くして三日、長くて一週間。ここをきちんとしておかないと、カビができます。この作業をするのは、公民館役員の女性の方々です。

年に一度の行事のために、これだけの手間暇がかけられています。今まで気づかなかつた驚きの事実でした。

西脇市町対抗少年野球大会

五区 藤原 利成



第五十六回西脇市町対抗少年野球大会
に、野村町よりご支援をいただいて参りました。私たち熟年の野球好きが一年に一度、野球にふれあえる大会です。

季節外れの台風で一週間日程がずれてしまい、参加九チームの内約半分のチームが棄権して、寂しい大会になりましたが、六連覇を達成することが出来ました！！

一回戦では芳田合同と対戦してコールド勝ちの順調なスタートです。準決勝の南旭町との対戦では、序盤はなかなか思うように得点が出来ませんでしたが、五区・長尾君のフュンスオーバーのホームランで勢いづいて得点を重ね、これもコールド勝ちを納めました。決勝戦は戎町との対戦です。戎町も準決勝では大量得点で勝ち上がって来ていますので、厳しい試合が予想されましたが、野村町の打球が初回から活発に相手投手を打ち込み、大量十四点を奪つて圧倒し、優勝しました！！個人表彰では、一回戦から投打に大活躍の七区・大島君がMVPを、四区・高崎君が念願叶つて打撃賞をホームランを打った五区・長尾君が年代別殊勲賞を、それぞれ受賞されました。

日程がずれて難しい調整のなか集まってくれた選手の皆さん、本当にお疲れ様でした。また主旨を理解していただき、ご支援くださいました萬浪区長様はじめ町役員の皆さんにも改めて感謝申し上げます。ありがとうございます！！

インタビュー

石上神社「なまずおさえ神事」 保存会会長 長井泰弘さんに聞く

十月三十一日、公民館で、なまずおさえ神事について、保存会会長の長井泰弘さんにお話をうかがいました。



このままでは長い歴史を持ち、「兵庫県重要無形民俗文化財」にも指定されている伝統行事が廃れてしまいます。何とかした

いうということで相談した結果、すでにあつた保存会を組織変えし、「なまずおさえ神事」を守っていくことになりました。

●保存会の構成

新しく変わった保存会が発足したのは平成二十六年（二〇一四年）の七月です。会員は氏子の中から希望者を募りました。野村・板波に加え、同じ石上神社の氏子である和布・高松の方にも加わっていただきました。発足当初の会員は四十一名、今は六十七名です。

保存会はいくつかの部会に分かれます。

神事担当、土俵の設営、神具・供物の準備、

広報・記録です。

年度当初に総会を開き、予算・決算などの審議を行います。九月に全体会を開いて

準備を始め、各部会が一、二回集まって相談します。

石上（いそがみ）神社の氏子の中に「お党」というものがあります。「提灯（ちょうちん）党」が二つ、「幟（のぼり）党」が三つです。「幟党」は石上神社に幟を立てるなどのお世話をし、「提灯党」は二つの講が毎年交代で、「なまずおさえ神事」をやっています。

しかし時代の流れと共に「お党」の家が減って行きました。「幟党」は今も三つの講がありますが、「提灯党」は二つの講ともなくなり、解散しました。平成二十五年（二〇一三年）のことです。そのため、その年の「なまずおさえ神事」は中止されました。

これまで、神罰を恐れ、川の中で宝刀を

探す姿を神事として行うようになつた、といわれています。

（広報注）一五四二年は戦国時代末期です。なお、記録に残る最古のなまずおさえ神事は江戸時代、一七〇四年のものだそうです。

●神事の役割分担

祝詞（シユウシン）の時、ムシロに座る講衆役、鳥帽子姿で弓を持つ立武者（たてりしゃ）、菰（こも）を敷く菰持（こも）ち、莫蘿（ござ）を敷く莫蘿持（こも）ち、相撲の力士・練習（ねり）、子ども相撲の行司、シユウシンの時、接待する講元役などの役割があります。

立武者は区長としていますが、それ以外については神事担当の部会で検討し、決めています。役割はなるべく毎年交代して、多くの方にやつていただくように工夫しています。

●衣装・神具について

衣装・神具類は公民館で保管しています。

再開する際には、衣装、鳥帽子、刀などを新調しました。この時、石上神社から費用を援助していただきました。弓は木工クラブにお願いして作っていただきました。買うとなると大変だったので、本当に助かりました。

●準備で大変なのは？

「立武者」はじめ水年引きつがれております伝統的な所作です。神（ふんどし）姿の「練習」は特に難しい動作で、リハーサルを何度も行います。

土俵作りも大変です。再開した年は土俵が荒っていましたので、二トントラック一台分の土を入れてもらいました。今年は雨で流れた土を戻し、突き固める程度ですみました。

●子ども相撲

昔は「お党」の家の男の子とされていました。その年に生まれた赤ん坊を抱いて土俵に上げることもありました。

今は会員の中から人選しています。高学年（小学五年生）の子どもだと真剣にやり過ぎるので、幼稚園から小学校二、三年生くらいが望ましいですね。野村・板波から三人ずつが出、各組が二番ずつ取ります。最初に勝った方が二回目は勝ちを譲り、一勝一敗にするのが習わしです。

●雨が降つたら？

外でやる行事ですから、雨が降つたら大変です。その場合、シユウシンは公民館でやり、その他の神事、ねつて相撲や子ども相撲などは神社の拝殿でやろうと決めていました。さいわい私の記憶する限り、今まで雨が降つたことはありません。

●今後に向けて

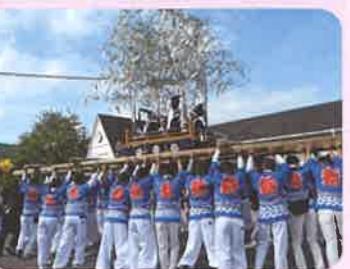
やるからには、多くの方に見ていただきたいとも思います。それには広報が大事です。ただ前半のシユウシンは動きが少なく、側で見ていると、何をやつているかわからないでしょうね。あれはみんなで相談している姿を表していますが、説明が必要でしょう。

私も若い時は、「なまずおさえなんて……」と思つていました。しかし今になると、何百年も続く伝統を守り、後世に残していくたいと思っています。こういう時代ですから、ますます大事にしなければいけない行事ではないでしょうか。



野村町の笑顔
敬老会・いきいきサロン・秋まつり・
公園清掃・イルミネーション・
壮年野球六連覇

秋まつり



なまづあさえ



敬老会



P5

敬老会

九月十日（日）、西脇ロイヤルホテル二階大広間において、野村町敬老会が行われました。

十一時開会。司会は女性の会の篠原邦子さんです。主催者を代表して、区長・萬浪三郎さんとお手伝いして下さった女性の会会长・長井恵子さんからのあいさつがありました。

来賓祝辞は、衆議院議員・藤井ひさゆき氏、西脇市長・片山象三氏、県議員・内藤兵衛氏からいただきました。

副区長・畠田雅義さんの音頭により乾杯。食事は豪華な松花堂弁当でした。

●アトラクション①演劇

多可町のアマチュア劇団シープによる「遠山の金さん」。団員五名が三十分間の熱演を見せました。随所にギャグと野村町の地名をちりばめた楽しい演出でした。特に、指名手配の人相書きに萬浪区長の写真が出てきた時は、場内大笑いでした。

●アトラクション②ジャズダンス

スタジオBeのメンバー、可愛い子ども達を含む四十二名によるジャズダンス。まずはグループに分かれて順番に踊りました。激しい動きの本格的なものから幼い子ども達の何とも愛らしいものまで、四つのステージが続きました。最後は全員で踊って会場を盛り上げました。

●アトラクション③野々華の会手踊り

取りを飾るのはおなじみ野々華の会のみなさん。「東京音頭」「さくら音頭」「今日も笑顔でこんにちは」。続く「炭坑節」と「河内おとこ節」はメンバー全員が客席をまわりました。参加者も飛び

入りで踊りました。

十四時前、副区長・神部正博さんの閉会あいさつでお開きとなりました。

●女性の会会长 長井恵子さん

九月十日、秋晴れの日、野村町敬老会が開催されました。

野村町で今年七十七歳以上の対象者は六七七人になります。

当日参加されたのは八十七名、お芝居・

ジャズダンス・手踊りと楽しんで頂けたと思います。美味しい食事・楽しいおしゃべり、愉快なアトラクション等で日頃疎遠になりましたが、近所の方々とのコミュニケーションが図れたことでしょう。

宴の最後になる野々華の会の皆さん的手踊りでは、皆さん笑顔で参加され、一緒に輪になつてとても楽しそうでした。

来年もお元気なお顔でお会いできる事を願っています。

最後に区長はじめ町役員、各町内会長、班長の皆様にご協力して頂き感謝します。

●町より
昨年十月、「平成二十九年度中に設計図ができるのでお見せする」という約束で別れて以来、一年がすぎた。駅舎整備計画はその後どうなっているのか、町はちゃんと働きかけているのか、と色々な人から責められている。この間、何の連絡もなかつたことを大変残念に思う。途中経過でもいいから報告がほしかった。

●市より

JRとの交渉は大変難しかつた。この九月十九日の折衝でようやく話がまとまつたので、本日、報告できるようになつた。

●基本構想

まちづくり・地域交流の場としては利用しない、ということだったのと、駅舎の利便性向上のための改修とする。この場合、国の補助金は使えないし、利用客数が基準に達しないので、JRも費用を負担してくれない。

●具体的な内容

一、改札の北側は現状のまま（事務所と券売機）。改札のすぐ南に、上から下までの透明な仕切りをつける。扉は手で

西脇市駅整備計画続報 その二

開けないといけないが、閉まる時は自動で閉まる。

（注：谷川駅の待合室と同じ構造だそうです）

二、待合室南の壁にエアコンを設置する。

管理は市が行うことになると思う。

三、待合室の椅子を新調し、数もふやす。

四、外の時計を新調する。

五、外にある看板を大きなものにし、観光案内図を掲示する。

●工事予定

以上の内容で、図面を発注した。来年度（平成三十年）には工事ができる予定だ。また、待合室に置く観光案内のパンフレットも用意する。

●合同委員会

当日夜の合同委員会にも二名の方が出席され、説明していただきました。席上、駅を出てすぐの辺りが暗いので、街灯を設置してほしい、との要望が出ました。

●感想

駅舎のみの改修なので、以前の記事で紹介した喫茶コーナーなどの設置はなくなりましたと思われます。

一年たつてこれだけか、という感もなっていましたが、JRとの交渉は本当に大変だったそうです。苦労話も色々聞かせていただきましたが、残念ながら、ここには書けません。

また、生け花のショーケースが置いてあるあたりから南の一角は、JRのものではなく、市が管理しているとのことで、驚きました。



いきいきサロン

十月二十八日(土)、野村町公民館で第七十四回いきいきサロンが開かれました。あいにくの雨で出足が鈍ったのか、参加者はスタッフを含めて四十七名でした。

十三時三十二分開会。司会はまちづくり協議会の尾崎さん、なかなか軽妙な語り口です。市会議員浅田・村岡両氏からのおいさつがありました。

萬浪区長のあいさつに続き、プログラム最初は、神部副区長によるおなじみの「元気アップ体操」。前回七月とは少し違うパターーンが入っていました。

「体のリラックスと頭のリフレッシュ、毎日少しずつでも続けること。継続は力なり、です」と話されました。

今回のメインは落語です。出演は八千代在住のアマチュア落語家・なべ家進々(やしんしん)、本名・渡辺進さんである桂九雀さんを講師に招き、毎月一回、一対一で指導を受けているそうです。

本日の演目は「僕は廃品回収業」。古典落語にある題材を現代風にアレンジした新作落



語です。師匠である桂九雀さんは以前から環境落語に取り組んでおられ、なべ家さんは

組んでいたそうです。ゴミ

をいたしました。そのままで

の分別という身近なテーマを

取り上げ、客席を大いにわか

せました。

次は恒例のカラオケ大会。

八人の方が次々にマイクを握

ります。浅田・村岡両議員も

デュエットで参加されました。

審査の結果、副区長賞は藤

原みつ子さんと東田佳美さん、

区長賞は九十五歳とは思えぬ

萬浪区長のあいさつに続き、

市会議員浅田・村岡両氏から

のあいさつがありました。

桂九雀さん「贈られました。

十五時三十分、畠田副区長

の閉会あいさつで、お開きと

なりました。

文化祭を終えて

野村町公民館文化部長

楠田 敏之



平成二十
八・二十九年
度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

度の一年間、
公民館役員の

八・二十九年

度の一年間、
公民館役員の

サークル紹介 第六回

野々華の会

活動日 毎月第一金曜十九時半
活動場所 公民館二階大ホール
代表者 萬浪友子



十一月十日（金）、野々華の会の練習にお邪魔しました。当日の参加者は十九名、翌日開催される西脇産業フェスタに向けての練習でした。その時に使う新しい幟（のぼり）のお披露目もありました。

●会員数と練習回数

今は一十七名です。うち一名が男性です。練習やイベントに参加するのは、毎回十五名くらいです。

定例の練習以外に、イベントの前には別に集まって練習しています。

●指導者はいない?

最初は踊りの先生に教えていただきましたが、その後は特に指導者を置いていません。踊りの経験者がおられるので、その方に教えてもらっているながら、みんなで一緒に、相談しながらやっています。

現在レパートリーは十曲です。以前は一回のステージで踊るのは一曲でしたが、最近は三曲どわるのようになりました。

●浴衣の人とハッピの人との違いは?

特にありません。前回浴衣で踊った人が、今回はハッピとすることもあります。

浴衣は、以前、女性の会で作られた物です。それを使わせてもらっています。本来、夏場は浴衣、その他はハッピです。

●年間計画

当時あわづくりを担当しておられた増本副区長（故人）さんから、「野村にも手踊りのグループがあるとい

いなあ」との話があり、立ち上げました。最初の頃は織物祭りにも参加していました。

和田町・黒田庄の夏まつり、野村町敬老会、西脇産業フェスタに参加しています。要請があれば、野村町のいきいきサロン、新年互礼会にも参加します。

また十二月にはお楽しみ会を開き、会員の親睦を深めています。

●大切にしていること

みんなで楽しく、無理をせずに続けていけば、と思っています。お互い休める時には休むようにしています。

●今後に向けて

もっと多くの方に参加していただきたいですね。特に若い方と男性の方の参加を切望しています。
(広報注：結成当時の名簿を見せていただきましたが、当時の区長以下、何人の男性の名前がありました)

●メンバーの感想

*立ち上げメンバーの一人。たくさんの方に入っていたので、今まで知らなかつた人と仲良くなれた。今まで続いてきたのがうれしい。

*地元・緑風台でも盆踊りがあるが、もつと踊りたいと思って参加した。

*今年から初めて参加した。踊りが好きなので、とても楽し。

*立ち上げメンバーの一人。若者はよさこいがあるが、もう少し上の年代には手踊りの方がいい。この輪をもっと広げていきたい。

*踊りは苦手だが、体を動かすのは健康にいい。

*中々覚えられないが、踊っている

と嫌なこと、困ったことを忘れられる。
*いい運動になるので、足腰が鍛えられる。

*若い入もつと入ってほしい。体の続く限り踊つてほきたい。

*私の中ではヨガが一番、野々華が一番でやつてじる。

*最初から入つていたが途中でやめ、今年からまた復帰した。体を動かしていけば、と思っています。お互い休める時には休むようにしています。

*好きだが、中々覚えられない。しかし、みんなとわいわいいえるのが楽しい。

*体がしんどい時でも、ここに来て踊つたりしゃべつたりすると気分がよくなる。

*好きだが、中々覚えられない。しかし、みんなとわいわいいえるのが楽しい。

*今年から初めて参加した。踊りが好きなので、とても楽し。

*立ち上げメンバーの一人。若者はよさこいがあるが、もう少し上の年代には手踊りの方がいい。この輪をもっと広げていきたい。

*踊りは苦手だが、体を動かすのは健康にいい。

野々華の会 会員募集中

手踊りの好きな方、

お待ちしております。

連絡先

野村町公民館 または

四区 萬浪友子
TEL 221-7992

平成30年度 野村町 行事カレンダー

*注*その後変更されることがあります。念のためご確認ください。

| 2018年 1月 | | | | | | |
|------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | 1 元 旦 年始祭灯 | 2 | 3 | 4 新年互礼会 11時 | 5 公民館休業 | 6 仕事始め 茶道初釜 11時 |
| 7 とんど大会 木工9時～16時 | 8 成人の日 | 9 カラオケ 13時半 | 10 貯筋クラブ 10時 | 11 十日戎 8時～16時 パソコン 19時 | 12 貯筋クラブ 10時 野々華の会 19時半 | 13 毛筆 10時 気功10時半 |
| 14 子ども会 資源回収 | 15 貯筋クラブ 10時 | 16 カラオケ 13時半 | 17 貯筋クラブ 10時 | 18 常任委員会 19時半 パソコン 19時 | 19 貯筋クラブ 10時 人権定例会 19時半 | 20 イルミネーション撤去 茶道 9時半 |
| 21 木工 9時～16時 | 22 貯筋クラブ 10時 | 23 カラオケ 13時半 | 24 貯筋クラブ 10時 | 25 合同委員会 19時半 パソコン 19時 | 26 貯筋クラブ 10時 | 27 毛筆 10時 気功10時半 |
| 28 | 29 貯筋クラブ 10時 | 30 | 31 貯筋クラブ 10時 | | | |

| 2018年 2月 | | | | | | |
|--------------------------------|--------------------|----------------------------|--------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | 1 パソコン 19時 | 2 貯筋クラブ 10時 | 3 茶道 9時半 |
| 4 初 午 河川草焼き 木工 9時～16時 | 5 貯筋クラブ 10時 | 6 カラオケ 13時半 詩吟 19時半 | 7 貯筋クラブ 10時 | 8 パソコン 19時 | 9 貯筋クラブ 10時 野々華の会 19時半 | 10 毛筆 10時 気功 10時半 |
| 11 建国記念の日 | 12 振替休日 | 13 カラオケ 13時半 | 14 貯筋クラブ 10時 | 15 常任委員会 19時半 パソコン 19時 | 16 貯筋クラブ 10時 | 17 茶道 9時半 |
| 18 木工 9時～16時 | 19 貯筋クラブ 10時 | 20 カラオケ 13時半 詩吟 19時半 | 21 貯筋クラブ 10時 | 22 区議会 19時半 パソコン 19時 | 23 貯筋クラブ 10時 | 24 毛筆 10時 気功 10時半 |
| 25 | 26 貯筋クラブ 10時 | 27 | 28 貯筋クラブ 10時 | | | |

| 2018年 3月 | | | | | | |
|------------------------------------|--------------------|----------------------------|--------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | 1 パソコン 19時 | 2 | 3 茶道 9時半 気功 10時半 |
| 4 クリーン作戦 公園清掃6区 木工 9時～16時 | 5 貯筋クラブ 10時 | 6 カラオケ 13時半 詩吟 19時半 | 7 貯筋クラブ 10時 | 8 パソコン 19時 | 9 貯筋クラブ 10時 野々華の会 19時半 | 10 いきいきサロン 毛筆 10時 |
| 11 | 12 貯筋クラブ 10時 | 13 カラオケ 13時半 | 14 貯筋クラブ 10時 | 15 常任委員会 19時半 パソコン 19時 | 16 貯筋クラブ 10時 人権定例会 | 17 茶道 9時半 |
| 18 木工 9時～16時 | 19 貯筋クラブ 10時 | 20 カラオケ 13時半 詩吟 19時半 | 21 春分の日 | 22 合同委員会 19時半 パソコン 19時 | 23 貯筋クラブ 10時 | 24 毛筆 10時 気功 10時半 |
| 25 | 26 貯筋クラブ 10時 | 27 | 28 貯筋クラブ 10時 | 29 パソコン 19時 | 30 貯筋クラブ 10時 | 31 |



太鼓の乗り子達の原稿を読んで、みんながみんな「いい経験をした。ありがとうございます」と書いてくれています。十人の乗り子達は、今までこない何かを掴(つか)んで、これから成長に役立つことでしょう。消防団の方々も毎年大変だと思われますが、乗り子達と同様の思いで接してくれている事と思います。

編集後記を書いている時が十二月一日、「師走」。インターネットで調べた方が早いのですが、敢えて漢和辞典で引いてみると、「師」は①一千五百人ぐらいの軍隊②おせいの人③いくさ④人を教え導く人その他色々とあります。

「走」は①はしる②はしりつかい③足を飛ばして走ること

二つの漢字を合わせると、大勢の人が飛ぶくらいの速さで駆けていくと解釈できます。

しかし師走の月だけではありません。この歳になると、一年が、一ヶ月が、一週間が・・・本当にあつという間に過ぎて行きます。

野村町だけでなく、国全体が少子高齢化社会を迎えるようとしています。これから野村町を担つて、住民自らの町づくりに取り組まれますよう、次の役員さんへとバトンタッチをしていきたいと思います。

来年は平成三十年、何かと又忙しい一年になると思いますが、まずは健康体で毎日が送れますように。

なお、「のむら東西南北第四回・東」は紙面の都合により、次号に掲載します。

編集後記

広報委員 長井 義明